

窓

そこに介在するもの

2026  
7.4<sup>Sat</sup> -  
9.13<sup>Sun</sup>10:00 - 17:00 (入館は16:30まで)  
休館日 毎週月曜日前期:7月4日(土)~8月2日(日)  
後期:8月8日(土)~9月13日(日)  
※前期・後期で展示内容を一部入れ替えます。7月21日(火)、8月3日(月)~8月7日(金)は展示替え休館  
※ただし7月6日(月)、7月20日(月・祝)は開館

7月6日(月)は無料開館

MAADO

## event information

## 事前申込制

開館30周年記念講演会「初公開:石塔切 有綱の太刀」

講師 | 原田一敏氏(東京藝術大学名誉教授・ふくやま美術館館長)

日時 | 7月18日(土) 14:00~15:30

会場 | 当館1階セミナールーム

参加費 | 無料 定員 | 50名

申込締切 | 6月19日(金)必着

## 事前申込制

ワークショップ「窓ってなんだ? つくってみよう!」

講師 | 岡崎ぎゃざ

日時 | 8月8日(土)

①10:00~11:30

②13:00~14:30

③15:00~16:30

会場 | 当館1階ホワイエ

参加費 | 500円 定員 | 各15名

申込締切 | 7月10日(金)必着

対象 | 小学生以上

※詳しくは当館HPをご確認ください。

## 申込不要

ギャラリートーク

担当 | 当館学芸員

日時 | ①7/6(月) ②7/12(日) ③7/29(水) ④8/26(水) ⑤9/5(土)

各日とも14:00~

会場 | 当館1階展示室(開始時刻までに展示室入口前にお集まりください)

参加費 | 無料(ただし、当日の観覧チケットが必要)

## 申込不要

のぞいてみよう、あなたの窓ー対話型ギャラリートーク

ファシリテーター(案内役)と一緒に「窓枠」を使って展示作品を見ながら、  
参加者同士で対話をする鑑賞会です。

日時 | ①7/20(月・祝) ②8/11(火・祝) 各日とも14:00~

所要時間 | 30~60分程度(途中参加、途中退席OKです)

会場 | 当館1階展示室(開始時刻までに展示室入口前にお集まりください)

参加費 | 無料(ただし、当日の観覧チケットが必要)

※関連イベントについては中止・変更になる可能性があります。

## 申込方法

## (1) はがきでの申し込み

裏面に講座名・希望時間・参加申し込み者全員(制作者2名まで)の郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・年齢(学年)・電話番号を明記の上、申し込み。制作希望者全員のお名前をご記入ください。また、同伴者の方がいる場合は人数をご明記ください。(※同伴者は制作者おひとりに対して1人までとさせていただきます。また制作希望の場合は参加費が必要です。)

申込

〒444-0002 岡崎市高隆寺町峠1番地  
岡崎市美術博物館 「窓展」イベント係

## (2) インターネットからの申し込み

岡崎市美術博物館ホームページから「電子申請届出システム」にて申し込み。



イベントHP

岡崎中央総合公園内

## 岡崎市美術博物館

〒444-0002 愛知県岡崎市高隆寺町峠1  
岡崎中央総合公園内  
Tel 0564-28-5000 / Fax 0564-28-5005  
https://www.city.okazaki.lg.jp/museum

HP



Facebook



Instagram



## 交通案内

バス/名鉄東岡崎駅(北)バス乗り場①番から「中央総合公園」行き乗車、「美術博物館」下車、徒歩5分  
お車/東名高速道路(岡崎インター)から約10分 タクシー/名鉄東岡崎駅から約15分、JR岡崎駅東口から約25分

最寄り駐車場のマップコード

「51 701 377\*64」

30<sup>TH</sup>  
ANNIVERSARY

## 岡崎市美術博物館

主催 | 岡崎市美術博物館 共催 | 中日新聞社

観覧料 | 一般 [ 高校生以上 ] 1,000円(900円)、小中学生 500円(450円)

※展覧会限定フリーパス「Limi-pass(リミパス)」は1,500円 ※( )内は各種割引および20名以上の団体料金 ※未就学児は無料 ※岡崎市内在住・在学の小中学生は無料(証明書類をご提示いただく場合があります) ※各種障がい者手帳の交付を受けている方およびその介助者1名は無料

# 窓 MADDO

岡崎市制110周年・開館30周年記念

## そこに介在するもの

美術博物館改修工事後再オープン記念！  
当館の幅広いコレクションを  
「窓」をキーワードにご紹介いたします。

岡崎市美術博物館は、開館30周年の節目に約2年の改修工事休館を経て再オープンいたします。記念すべき1本目の展覧会として、当館の幅広い収蔵品を御披露する展覧会「窓ーそこに介在するもの」を開催いたします。

「窓」とは、採光、通風を目的として壁や屋根に開けられた開口部であり、内側と外側をつなぐ接点／隔たりです。そして、四角く切り取られた世界を通して、光・風・音・香・景色を私たちに提供する装置でもあります。

当館の30年の軌跡を辿りながら、シュルレアリスムや現代美術から考古・歴史・民俗資料に至るまで、久しぶりのものや初めましてのものなど、多岐にわたるコレクションを大公開いたします。1章ではコレクションが形成される過程、2章では当館に集まったものたちから想起される風景、3章では当館一押しの作品やさまざまな新しい見方を紹介し、作品や資料を見るときはどういうことか、考える機会を提供します。

※期間中一部展示替えを行います。

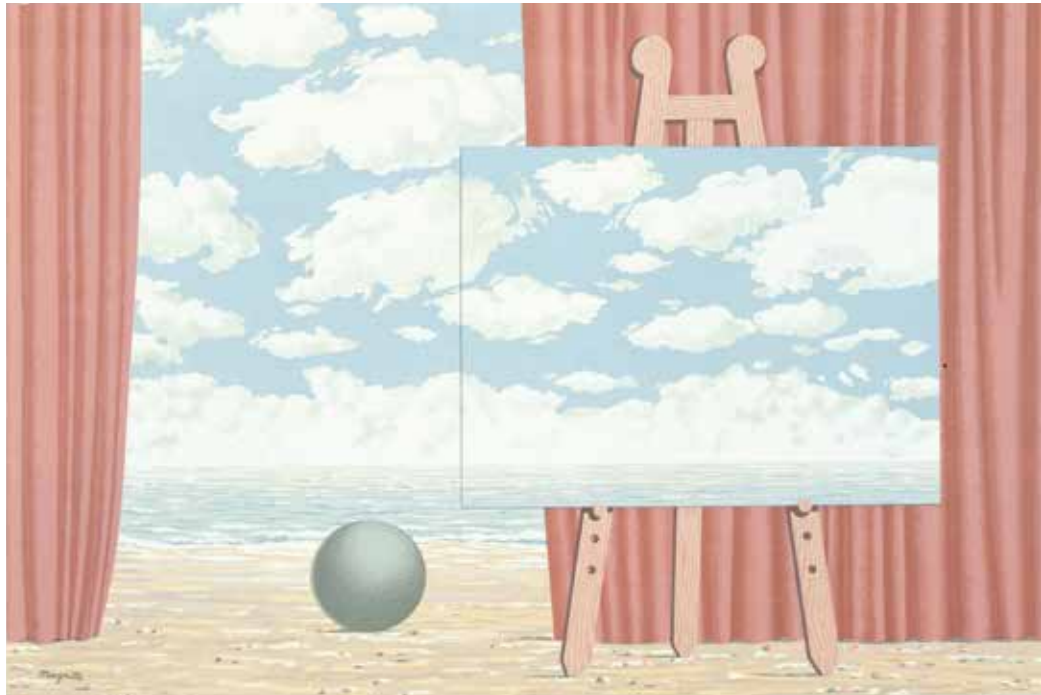


前期 後期



初公開！

後期



前期 後期



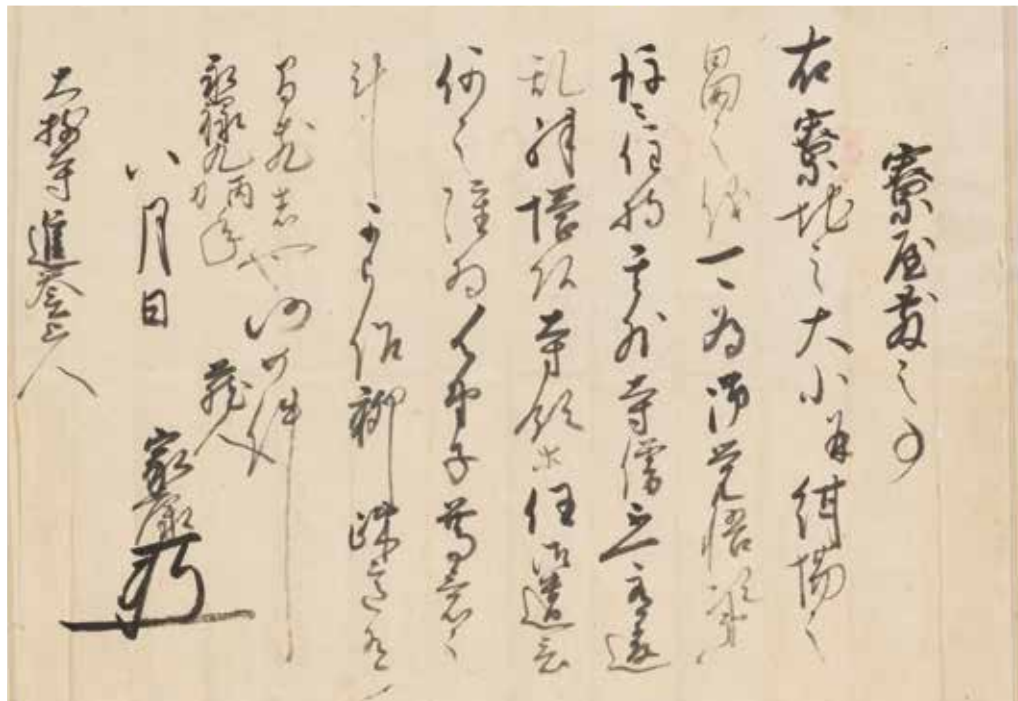
前期 後期



初公開！

後期

初公開！



前期 後期

初公開！



前期



前期 後期

©2006 Izumi Kato



前期 後期 ©1996 Takashi Murakami/Kaikai Kiki Co., Ltd. All Rights Reserved.

前期 7月4日(土)～8月2日(日)

後期 8月8日(土)～9月13日(日)

|   |   |   |   |
|---|---|---|---|
|   | 1 | 2 | 3 |
|   | 4 | 5 | 6 |
| 8 |   |   |   |
| 9 |   | 7 |   |

1.ルネ・マグリット《囚われの美女》(『マグリットの落とし子たち』より) 1968年 当館蔵 2.《革張装飾掛椅子》17世紀 当館蔵 3.加藤泉《Untitled》2006年 当館蔵 4.《宇賀弁才天立像》江戸時代前期 当館蔵 5.《松平家康寮屋敷判物》永禄9年(1566) 個人蔵 6.村上隆《視覚の座・耳》1996年 当館蔵 7.《太刀 銘 有綱／(銀象嵌)伴清定石塔切 大北氏時定所持》平安時代後期～鎌倉時代前期 当館蔵 8.吉田朝彦《岡崎市鳥観図原図》昭和時代 当館蔵 9.《樹下孔雀時絵螺鈿洋筆筒》桃山～江戸時代 当館蔵